社会資本総合整備計画　事後評価書

平成 31年 3月12日

計画の名称	1　篠原地区における安全・安心・快適な生活空間の創出		
計画の期間	平成25年度　～　平成29年度　(5年間)	交付対象	南国市

計画の目標

南国市都市計画マスタープランにおいて、「利便性の高い交通ネットワークづくり」、「高齢者にやさしい安全で安心な生活環境づくり」、「快適で良好な居住環境づくり」等が都市づくりの基本方針として整理されている。
本地区においては、県施行である都市計画道路整備と併せて、一体的な面整備事業を実施し、土地利用上の課題(未接道地、避難経路の解消)を解決し、安全・安心で快適な居住環境づくりをめざす。

計画の成果目標(定量的指標)

・幅員6m以上の道路に接していない未接道地と避難経路の解消を図る。

定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値 当初現況値 (H25当初)	中間目標値 (H27末)	最終目標値 (H29末)	備考
地区内に占める道路幅6m以上の割合 地区内に占める道路幅6m以上の割合 ＝ 地区内整備済み道路延長 ／ 幅員6m以上の計画道路延長	0%	0%	20%	

全体事業費	合計 (A＋B＋C)	576 百万円	A	576 百万円	B	0 百万円	C	0 百万円	効果促進事業費の割合 C／(A＋B＋C)	0.0 %

事 後 評 価

○事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制

－

事後評価の実施時期

平成31年3月

公表の方法

南国市ホームページ

1. 交付対象事業の進捗状況

交付対象事業

A1　基幹事業

番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名(事業箇所)	事業内容(延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度) H25	H26	H27	H28	H29	全体事業費(百万円)	備考
1-A-1	都再区画	一般	南国市	直接	南国市	篠原土地区画整理事業	都市再生区画整理事業　A=5.1ha	南国市	―	―	―	―	―	576	
													合計	576	

B　関連社会資本整備事業

番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容(延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度) H25	H26	H27	H28	H29	全体事業費(百万円)	備考
													合計	0	

番号	一体的に実施することにより期待される効果	備考

C　効果促進事業																
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	市町村名港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費（百万円）	備考
									H25	H26	H27	H28	H29		
合計														0	

番号	一体的に実施することにより期待される効果	備考

2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況

Ⅰ　定量的指標に関連する交付対象事業の効果の発現状況	県施行である都市計画道路整備と併せて、一体的な面整備事業を実施し、幅員6m以上の道路に接していない未接道地と避難経路の解消を図る。				
Ⅱ　定量的指標の達成状況	地区内に占める道路幅6m以上の割合	最終目標値	20%	目標値と実績値に差が出た要因	本地区は、埋蔵文化財包蔵地「若宮ノ東遺跡」に位置しており、埋蔵文化財調査に不測の日数を要し、整備時期が1年先送りされたため、目標値を下回る実績値となったが、次期整備計画にて、整備を進めていく。
		最終実績値	0%		
Ⅲ　定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況（必要に応じて記述）					

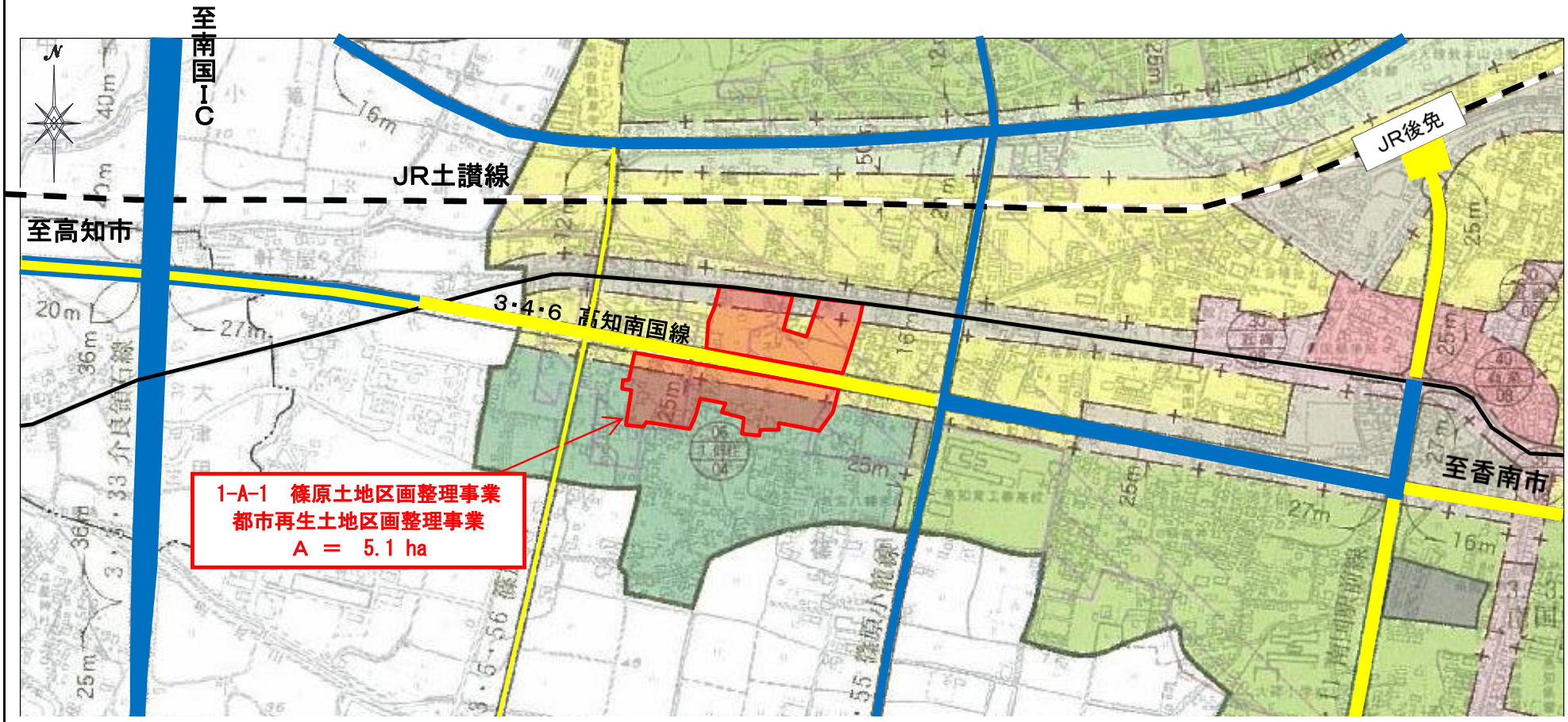
3. 特記事項（今後の方針等）

本事業期間では、目標値を下回る結果となったが、土地利用上の課題（未接道地、避難経路）解消に向け、次期整備計画において、着実に整備を進めていく。

（参考図面）市街地整備

平成 31年 3月12日

計画の名称	1　篠原地区における安全・安心・快適な生活空間の創出		
計画の期間	平成25年度　～　平成29年度　（5年間）	交付対象	南国市



凡　例

事業区域

都市再生区画整理事業

都市計画道路

整備済み

未完成（既存道路供用中）

未整備